NPO法人　学習塾全国連合協議会　東日本ブロック

塾全協東通信

2014年（平成26年）1月号

題字：怜齋（白川亮　進ゼミ柏）

5年後に日本の教育が大きく変わる！

12月の東日本ブロックの理事会でも話題に出ましたが、小学校の英語が3年生から「教科」となることは皆さんご存じかと思いますが、5年後から6-3-3制がなくなり、例えば4-4-4制になったりするようです。私学側は猛反対していますが、国の役人が決めればそれまでということで、ほぼ確実に6-3-3制はなくなります。留年や飛び級がありそうです。上の学校（高校、大学）は入り易く出にくくなるようです。そのうち中学校からは授業が全部英語になるかもしれないという話も聞きました。

全く個人的な意見ですが、私は「英語、英語」「英会話、英会話」という風潮にうんざりしています。1年前の京都でのNPO塾全協研修大会で講師のピーター・フランクル氏は「インターネットを除けば英語が必要なことは日常ない。国語と算数・数学の勉強の方が大切だ」と言っていました。私も同感です。仕事や日常生活で英語が必要な人はほんの一部です。2020年の東京オリンピックを念頭においての英語教育らしいですが、オリンピックは2週間で終わってしまいます。英語で道案内が出来たところで何になるでしょうか？そんなこと大学生のボランティアにでもやらせておけば良いじゃないですか。

しかし自分がどう思うかと現実がどうであるかは別問題。塾も今後の状況に合わせて変化していかなければ生き残れません。中学受験の年齢が下がり大手は小1は勿論、幼稚園生を募集して読み書きや計算を教えるようになるかもしれません。また、塾の役割は受験というより学校の勉強について行けるように指導する方向に変わるかも知れません。落第対策、飛び級対策もするようになるかも知れません。いずれにせよ学校教育の大きな変化に対して我々塾人がいかに対応すべきかは今後の研修のテーマとして必ずや扱われるべき問題の一つでしょう。

NPO塾全協東日本ブロック　事務局長・広報局長　中村基和

理事会議事録　　［敬称略］

議長　沼田、記録　　中　山

日時：平成25年12月11日（水）　　午前10時30分～午後12時30分

場所：池袋ルノアール　第1会議室

出席：沼田（理事長）、稲葉（副理事長）、内藤（副理事長）、中村（事務局・広報局長）、斎藤（事業局長）、山本（財務局長）、星野（千葉支部長）、中山（事務局次長）　以上8名の出席

審議、報告事項　（敬称略）

【理事長挨拶】

12 月は忘年会などが目白押しである。これからも多忙な中、冬期講習と続くと思うので体調をくずさないように留意されたい。本日は塾全協主催の次のイベントである教材教具展・各局、各支部からの報告、連絡事項が主な議題である。

【理事長より連絡事項】

① 東京私立中高協会の日程

5/18　　中学合同相談会

8/23・24　　進学相談会（東京国際フォーラム）

10/19　　進学相談会(池袋サンシャイン)

＊5/18 の中学合同相談会が塾全協の中高入試を考える会と重なってしまった。

⇒時間をできるだけずらして、学校関係の募集担当の先生が参加できるようにする。

② 12/15・16　　西日本ブロック忘年会　参加者・・沼田・中村

③ 1/23(木)　　塾と教育主催　日本民間教育大賞

【稲葉副理事長】

①グローバル社会を迎えた今、英語教育とりわけ英会話・ジュニア英語を塾でいかに取り組むか準備・研究をしていかなければならない。

福島のブリテッシュヒルズ　　冬期視察会　　12/29・30　閲覧会

②近い将来(5 年後をめどに)学校教育のありかたが大きく変わっていく

・大学入試センター試験

5 年後をめどに廃止（大幅な変更）

基礎レベルと発展レベルの 2 段階のテスト。

高校 2 年生から複数回受験をする

・現在の 6・3・3 制が 4・4・4 になる検討もされている

・米国と同じように入学しやすいが進級・卒業は厳しくなる。

飛び級・留年がでる体制

学習塾も受験型の指導だけでなく入学後の学校内の学習を指導する体制を作らなければならない。

【財務局】

現在の預金残高の説明⇒別紙

団体でまとめて仕入れることによって割引価格で購入でき、それを会員塾に分ける。

⇒会員メリットとしてアピール

ホームページのサーバー移動が完了した。

教材展は 2/4（火）に開催

【事務局】

中高入試の講師の方に連絡、承諾を得ました。

研修大会の DVD⇒会員にダビングする

【東京支部】

文部科学省土曜日の教育活動推進の一環として学習塾事業者に対する連携が東京で来年度から本格的に動き出す。

【千葉支部】

2/17(月)に入試直前の動向についての研修会を実施

12/22(日)　忘年会　18:30～

【埼玉支部】

次年度第１回実行委員会は３月 13 日（木）を予定している。

次回理事会は　2014 年１月８日（水）午前 10 時 30 分～午後 12 時 30 分

場所：ルノアール池袋パルコ横店　第２会議室

NPO 塾全協　西日本ブロック　拡大理事会・忘年会　参加レポート

文と写真：中村善和

日時：平成 25 年 12 月 15 日(日)　　15:00～21：30　(その後二次会)

場所：南大苑（大阪府河内長野市）

参加者：14 名

鳥取での研修大会のあと、西日本ブロックの事務局長の村田先生から、西日本ブロックは沖縄や鳥取や姫路など離れた地域に会員がいるから忘年会は温泉などで泊まりがけでやると聞き、驚きました。一度お邪魔して見たいものだと行ったら大歓迎ということなので、沼田理事長と一緒に参加させていただきました。西日本ブロックの忘年会に東日本ブロックの会員が顔出すのは恐らく初めてのことではないでしょうか。

新大阪に着いて駅員さんに御堂筋線の改札がどこか聞いたところ、そのアクセントで「大阪に来た」と実感しました。そしてさらにエスカレーターに乗る時、歩かない人は左でなく右側に乗るのを見て更に大阪に来たと実感が湧きました。(エスカレーターは大阪に行く度に戸惑ってしまいます。何度も間違えました。) 難波駅から南海電車の何と「高野山行」の電車に乗りました。天見という駅で降りるのですが、途中「金剛」なんて名の駅もあり、由緒正しいところに来ちゃったんだなぁと少々ワクワクしました。天見駅は山と森林に囲まれていました。この地域は奥河内と呼ばれていて次の駅は和歌山県です。東京で言えばちょっと西に行ったら山梨県という奥多摩に匹敵するのではないでしょうか。

宿に着いて理事会用の部屋の襖を開けたとき、藤井先生が驚いた表情で口をあんぐり開けて私の方を見ました。私たちが来るとは知らなかったようで、藤井先生の顔を見て「来て良かった」と思いました。5 時からまずは理事会。(写真下) 主として全国研修大会の報告がなされました。最後に東日本の沼田理事長が挨拶し、来年の総会や研修大会の予定のことなどを話しました。

6 時からは忘年会。鍋物が出ましたが味噌の他に何と牛乳鍋！聞いただけでは食べる気が起きませんでした

が実際食べて見ると美味、珍味。そのうちいつの間にやらカラオケが登場。西日本の先生方は歌がお好きなようで、マイクを離さない先生も何人かおられました。その後が二次会。沼田理事長が今後の日本の教育の動向について話しました。また酒の勢いも手伝って東西対立のあったかつての塾全協の話、その他ここには書けないような話がいろいろ飛び出ました。腹を割って話すとはこういうことなのでしょうね。大阪で始まった教育バウチャーの話を聞きたかったのですが、まだ一部の地域だけだそうで、あまり詳しくは聞くことが出来なかったのが残念でしたが、今回は非常に有意義な会に参加させていただきました。西日本ブロックの先生方、ありがとうございました。

以下は沼田理事長の FACEBOOK への投稿です。

ＮＰＯ塾全協西日本ブロックの拡大理事会に東日本の理事長として参加しました。新大阪から御堂筋線で「なんば」まで行って、南海高野線に乗り換えて「天見（あまみ）」で下車しました。このエリアは初めてです。ここから東北東約８キロほどの山中には楠正成で有名な千早城跡があり、南へ２０キロも行けば、高野山金剛峯寺に至ります。東の金剛山地を超えれば高松塚古墳のある奈良盆地、日本古代史の宝庫の地です。時間が許せば周辺をいくらでも歩き回りたいところでした。懇親会（忘年会）では豪華な鍋料理に舌鼓を打ちながら、西日本ブロックの皆さんと本音のトークを存分に楽しめました。お世話をしてくれた西日本ブロックの先生方に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

NPO 塾全協東日本ブロック　今後の主な予定(2014 年)

2 月 4 日（火）教具教材展

5 月 18 日（日）東日本ブロック総会、中高入試を考える会、私学と私塾の情報交換会

5 月 25 日（日）全国総会（大阪）

＊　進学相談会　9/15 東京、9/23 千葉、9/28 埼玉

11 月 3 日（祝）全国研修大会（東京）

編集 NPO塾全協東日本フロック 事務局長・広報局長 ・東京支部長　中村基和

〒164-0013 東京都中野区弥生町5-5-11 むさし野ゼミナール内

TEL 03-3381-6775　FAX 03-5385-4833　E-mail　nozemi.nakamura@nifty.com